

婦人科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 電気刺激ナビゲーション併用自律神経温存と広汎子宮全摘術後の膀胱機能

[研究機関] 北海道大学病院婦人科

[研究責任者] 櫻木 範明（婦人科・教授）

[研究の目的] 広汎子宮全摘後の膀胱機能温存において、術中自律神経電気刺激ナビゲーションの有用性について検討した。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2005年10月から2009年2月までに当科で神経温存広汎子宮全摘術を施行した子宮頸癌症例のうち、術中に神経刺激で膀胱収縮の有無を確認でき、また術前後に膀胱機能を評価しえた41症例

●利用するカルテ情報

術後1年までの膀胱コンプライアンス(Cves)、最大尿流速度(MFR)、最大尿流時腹圧(Pabd)、最大排尿筋圧(Pdet)および残尿

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院婦人科 担当医師 保坂 昌芳
電話 011-706-5941 FAX 011-706-7711